

審議内容

○平成26年度第5回倫理委員会審議（平成26年9月18日）

申請者	精神科医師	河嶋 謙
課 題	東日本大震災において活動したDisaster Medical Assistance Team(DMAT)隊員の3年後のメンタルヘルスに関する縦断調査	
判定結果	承認	

申請者	医療社会事業専門員	神田 宮枝
課 題	患者との死別体験をした家族の悲嘆作業からのレジリエンスプロセス ～悲嘆作業における新しい視点の提示～	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査対象範囲を見直すこと（MSWが関わってきた患者のみに限定すること）。 ・ アプローチの方法として、最初に患者と対面で口頭により説明する等のプロセスについて再検討を行うこと。 ・ フォローアップは必要に応じて行う旨の追記をすること。

申請者	医療社会事業専門員	二宮 陽子
課 題	ソーシャルワーカーによるがん相談支援からがん専門相談員の専門性を考える	
判定結果	承認	

申請者	脳神経外科医長	早川 隆宣
課 題	東京都北多摩西部医療圏における脳卒中患者の退院後動態調査	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者へ配布するアンケート用紙の設問中に患者又はその家族が回答するのが困難と思われるものがあるので（例：Q11、Q12、Q13）、分かりやすい表現に改めること。

申請者	血液内科医師	萩野 剛史
課 題	R-CHOP/CHOP後の標準投与量のfilgrastimと低容量Lenograstimの効果比較	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請書及び計画書中にある「Lenograstim50ugのfilgrastim75ugに対する『非劣勢』」という語句について変更すること。 ・ 公示書類等について患者に分かりやすい内容に改めること。

※前回までの倫理委員会で条件付き承認となっていた研究課題のうち本日の委員会で再説明のうえ承認された課題

申請者	看護師	高寺 愛
課 題	看護師の抗癌剤曝露に関する知識と予防行動	
判定結果	承認	